

## 이화여대 통역번역대학원 석사학위과정 입학시험

### 한일통역전공 구술시험 기출 문제 (B→A)

ゆとり世代とは、学習内容と授業時間数の削減や総合学習の取り入れなど、児童の負担軽減や思考力の向上に焦点を当てた一連の教育改革、通称「ゆとり教育」を受けた世代のことを指します。

年代でいえば、1987年から2004年生まれの人がゆとり世代といえます。近年では、ゆとり世代に加えて「さとり世代」「つくし世代」という言葉も登場しています。混同されがちな言葉ですが、実はほぼ同年代を指す言葉です。ゆとり世代に該当する人々は、バブル崩壊後の不景気社会で育ったことから、現実思考が強い傾向にあるといわれています。物欲が無くてインドア志向、恋愛にも淡泊で、まるで将来を悟ったように見えるという特徴から「さとり世代」という言葉が誕生しました。

その一方で、この年代は「みんなに喜んでもらいたい、仲間を大事にしたい」という「尽くし」の欲求をもっているともいわれており、その側面から「つくし世代」とも呼ばれています。

## 이화여대 통역번역대학원 석사학위과정 입학시험

### 한일통역전공 구술시험 기출 문제 (B→A)

「エイジズム」とは、年齢に基づいたステレオタイプや偏見、差別のことです。例えば、米大統領ジョー・バイデン氏は 2023 年に 81 歳になりましたが、世論調査などでは 71%が「大統領として年を取り過ぎている」と回答しました。

年齢に基づいて人を評価してしまう傾向は誰もが無意識のうちに持っており、それが「差別」とは気付かないほどです。エイジズムの専門家は、「加齢とはニュートラルなもので、年齢の概念は中立であることが理想である」と述べます。

米国をはじめ、エイジズムに対する問題意識は高まっていますが、日本のメディアで報じられることは決して多くはありません。

少子高齢化が進むことで、高齢者雇用が増えている企業が増えています。しかし、高齢者一人一人の能力や経験、スキルなどを考慮することなく、年齢だけを基準にして「あの人は高齢だから、新しい仕事は任せられない」とか、看護や介護の現場で高齢者に対して「赤ちゃん言葉」で話しかけたり、子ども扱いしたりすることもエイジズムの一つと言えます。

## 이화여대 통역번역대학원 석사학위과정 입학시험

### 한일통역전공 구술시험 기출 문제 (B→A)

소니그룹 창업자, 盛田昭夫さんの体験だ。海外の飲食店で「これは日本製」と店員が指す先には飾り物の小さな傘。日本製がちゃちな安物の代名詞だった時代だ。

何かの作り手がアジアから欧米など世界市場を狙う時の苦労は、まだ昔話とはいえない。韓国の音楽グループ、BTSもお笑い番組で外見や名前をからかわれ、ラジオのオンエアなどで差別的に扱われた。各地のファンが地元放送局などに改めるよう働きかけ今のようなチャート上位の常連になった。

ソニーも BTS も消費者が世界への扉を開けた。普通の人々を喜ばせる姿勢で共通する国同士の化学反応は進み、韓国は日本のものづくりを学び、日本は韓国から芸能のノウハウを吸収する。韓国のフェミニズム小説やドラマ、映画は日本の人々を元気づける。文化を通じ民と民がどんどん距離を縮め、影響を与えあう関係を築いた。

民間同士だけでなく、政府と政府のパイプも目づまりは少ない方がいい。お隣さんの知恵や力を互いに生かさなない手はない。遠ざけていてはもったいないうえ、仲たがいを喜ぶ向きには漁夫の利を与える。

# 이화여대 통역번역대학원 석사학위과정 입학시험

## 한일통역전공 구술시험 기출 문제 (B→A)

2024 年度から小中学校の英語で導入されるデジタル教科書について、従来型の一斉授業を転換させるという期待が教育現場で高まっている。

中央教育審議会は8月下旬、小中学校の英語で24年度から、算数・数学で早ければ25年度からデジタル教科書を導入する方針を決めた。当面は紙と併用しながら、さらに他の教科への拡大も検討する。

約1万2千校が参加した21年度の文部科学省の実証事業では、主体的な学習に活用できたという声が多い。英語ではネイティブスピーカーによる音声機能を使い、自分が確認したい単語や文章の発音を繰り返し聞いたという事例があった。算数では各自が答案を端末上に書き込み、他の児童と共有して議論する取り組みが報告された。

浮上した課題は教員による活用方法のばらつきだ。実証事業のアンケートで教員の17%が「デジタル教科書を週に60分以上使う」と答えた一方、「使わない週がある」とした教員が54%いた。使わない理由として6割が「効果的な活用法が分からない」と答えた。

## 이화여대 통역번역대학원 석사학위과정 입학시험

### 한일통역전공 구술시험 기출 문제 (B→A)

新型コロナウイルスの感染拡大を機にリモートワークが世界中で普及し、旅をしながら遠隔で仕事をする「デジタルノマド」が急増している。デジタルノマドの多くは高収入の知識労働者で、旅行先では長期滞在するため、人気観光地に限らず地方での滞在が増え、地元の消費増加につながる可能性がある。観光立国を掲げる日本にとって世界のデジタルノマドを引き寄せることは、今後の訪日観光市場を復活させる一つのカギになると考えられる。

世界ではすでにこうしたデジタルノマドの受け入れ拡大に向けた競争が始まっている。オーストラリア、タイなどは相次いでデジタルノマド向けの特別ビザの発給を始めた。日本では短期滞在ビザの取得で滞在できるが、滞在期間は最大 90 日と制約がある。

デジタルノマドの受け入れは、移民受け入れに対して慎重論が多い日本社会にとっては「お試し移民」制度のような位置付けで有益な役割を果たせるかもしれない。日本もデジタルノマド向けビザの導入や民泊普及のさらなる促進などに官民を挙げて取り組むべきだろう。

## 이화여대 통역번역대학원 석사학위과정 입학시험

### 한일통역전공 구술시험 기출 문제 (B→A)

朝起きて、見慣れた自分の顔を鏡で見る。不思議だ。右と左は鏡のなかで逆になるのに、なぜ上下は反転しないのだろうか。片目をつぶってみたり、顔を斜めにしたりしても変わるのは左右だけ。

ひょっとして私の目が横についているからか。それとも地球の重力のせいかな。なんでもプラトンの時代から続く古典的な問いだそうだが、いまだに決定版の答えは見つかっていないとか。見方を変えれば、上と下はそれぐらい固定された前提なのかもしれない。オランダの抽象画家モンドリアンの絵が75年以上にわたって逆さまに展示されていた、とのニュースが話題になったのも上下反転が驚きだったからだ。

美術の専門家たちは面目なかつただろう。「正しい向き」でなくても「最もニューヨークらしい絵」と高く評価されていた。「きょう認められている考えのすべては、かつて常識外れだった」という言葉がある。固定観念にとらわれるとき、真実は見えにくくなる。

右でもなく左でもなく、上や下にもこだわらない。どこまでも自由な発想を持ち続けたい。